

【取組内容①】 「スプレッドシートを活用した個別最適な学びと協働的な学び実現」

・スプレッドシートを生徒の情報共有のプラットフォームとして活用。学習過程を他者参照しながら、自己の学びを進められるように工夫。

「夏草—おくのほそ道」学習シート					
【ミッション2】 松尾芭蕉の「旅」に対する思いを説明せよ。					
	芭蕉の旅への思い メモ+まとめ 貼り付け欄	学習の進行状況	学び方の計画（めあて） だれと・何を使って・何にまとめ て・どんなふうに説明する。	本日のミッションの結論 現代は…だけど、芭蕉は…	学び方のふりかえり 《+》こんなふうに調べられたことがよかった。 《-》こんなことがうまくできなかった。 《★》次は……………したい。
31	松屋 - Google スライド	説明完了	友達とネットや教科書を使ってスライドにまとめる	現代の旅、、、体や精神を休めたり楽しむもの 松尾芭蕉、、、松尾芭蕉にとって旅は人生そのもの	+松尾芭蕉と現在の旅についてどちらともしっかりと調べられた
32	おくのほそ道	説明完了	友達とネットや教科書を使って調べる ドキュメントにまとめるわかりやすくまとめ自分の言葉で説明する	現代の人は楽しみを求め旅をする。 松尾芭蕉は旅を人生そのものにして旅に出る。	+教科書を多く使いながら学習ができた
33	おくのほそ道	説明完了	なるべく教科書で調べ、分からなかったらネットや他の人の意見を参考にしたりする	現代の人と松尾芭蕉で旅の目的違いがあることに気づいた	+教科書を参考にして、ある程度をまとめ、詳しく調べるためにネットなどを使ってまとめられた
34	おくのほそ道	説明完了	基本一人で、時々友達と、教科書やワーク、インターネットを使って、ドキュメントにまとめて、自分で言葉を加えて説明する	現代の人は旅行は楽しいものであったり、普段の日常から一旦抜けて気分転換をするものだが、芭蕉の旅への思いは普段の日常を捨ててまで旅に行っており、旅そのものを普段の日常にしている。	+自分の言葉を加えて説明できた。なるべくインターネットを使わずに調べられた。一分からなかった箇所がいくつか残ってしまった。★次は他の人の意見をもっと参考にしながら進めたい。
35	おくのほそ道	説明完了	友達と教科書とインターネットを使ってスライドにまとめてわかりやすいように説明する	現代の人の旅行は楽しいものだが、松尾芭蕉は旅そのものを人生と考えている	-時間以内にまとめることができなかった
36	おくのほそ道	説明完了	友達と教科書・インターネットを使ってドキュメントにまとめる。昔と今の違いをわかりやすく説明する。	現代は気楽に旅へ行けるが、芭蕉は人生そのものを命がけて旅に出た。	昔と今の違いを簡潔にまとめることができた。

- ・情報の整理分析・まとめを作成中のアプリをリンクで共有 ⇒ 他者参照しやすい環境づくり
- ・学習の進行状況欄で他者の学びの進行を確認
⇒ 意見交流相手の見つけやすさ・交流相手の多様化促進